

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

27年12月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	52,600	52,600	168,459	168,459	24,332	136,711	8,113	2.16	2.16	1.23	1.23
19歳以下	1,060	5,635	2,745	17,711	434	1,948	88	2.44	12.98	1.41	9.09
20～24歳	5,568	6,106	16,665	19,388	2,318	11,966	740	2.40	2.63	1.39	1.62
25～29歳	7,725	6,050	24,247	19,200	3,194	17,296	935	2.42	1.89	1.40	1.11
30～34歳	6,680	5,676	21,342	18,098	2,769	15,338	767	2.41	2.05	1.39	1.18
35～39歳	5,636	5,024	18,428	16,019	2,507	14,246	816	2.25	2.00	1.29	1.12
40～44歳	5,970	4,502	19,148	14,593	2,910	16,362	1,037	2.05	1.55	1.17	0.89
45～49歳	4,867	4,227	16,236	13,762	2,601	15,032	950	1.87	1.63	1.08	0.92
50～54歳	3,992	4,185	13,947	13,614	2,148	13,035	813	1.86	1.95	1.07	1.04
55～59歳	3,324	4,179	11,627	13,596	1,721	10,489	688	1.93	2.43	1.11	1.30
60～64歳	3,465	3,711	12,453	11,852	1,734	11,122	691	2.00	2.14	1.12	1.07
65歳以上	4,313	3,305	11,621	10,626	1,996	9,877	588	2.16	1.66	1.18	1.08

年齢計	52,600	52,600	168,459	168,459	24,332	136,711	8,113	2.16	2.16	1.23	1.23
24歳以下	6,628	11,741	19,410	37,099	2,752	13,914	828	2.41	4.27	1.39	2.67
25～34歳	14,405	11,726	45,589	37,298	5,963	32,634	1,702	2.42	1.97	1.40	1.14
35～44歳	11,606	9,526	37,576	30,612	5,417	30,608	1,853	2.14	1.76	1.23	1.00
45～54歳	8,859	8,412	30,183	27,376	4,749	28,067	1,763	1.87	1.77	1.08	0.98
55歳以上	11,102	11,195	35,701	36,074	5,451	31,488	1,967	2.04	2.05	1.13	1.15

年齢計	52,600	52,600	168,459	168,459	24,332	136,711	8,113	2.16	2.16	1.23	1.23
44歳以下	32,639	32,993	102,575	105,009	14,132	77,156	4,383	2.31	2.33	1.33	1.36
45歳以上	19,961	19,607	65,884	63,450	10,200	59,555	3,730	1.96	1.92	1.11	1.07

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。